

第19回 東日本新潟選手権

～大会ルール～

1. 本大会は、NBAルールに基づき行うものとします。
2. 本大会は予選は相手審判にて行います。判断が微妙なショットの際は、第三者、運営に確認してもらいプレーをして下さい。
3. バンキングは長クッションに入っても有効とします。またポケットの中に止まった場合も有効とします。
但し、ロングラインを越えた場合は負けとなります。
4. プレー中に計測目的でキューから手を離れた場合はファールとなります。
5. 2度撞きはファールとなります。但し手球と的球がタッチ(フローズン)している場合はこの限りではありません。
6. スクラッチする、もしくはスクラッチしそうな時にポケットに手を入れる行為はすべてファールとします。
また9ボールを入れた後、手球が静止する前に触れる行為もファールといたします。
7. 本大会ではブレイクエースはフット側のポケットのみ無効です。その場合はフットスポットに戻してゲームを進めて下さい。
8. 球触りは、服だけでなく髪の毛であってもファールとします。微妙な時は第三者、運営に判断をしてもらってください。
9. 本大会はセルフラックを採用致します。2番ボールは最後部にラックを組んで下さい。
10. ブレイク時の的球場外はセーフとし、場外したボールをフットスポットに戻してプレーを続けて下さい。
11. スコアは相手選手がつけるようにして下さい。つけ忘れた場合は対戦者同士で話しあってスコアをつけるようにして下さい。
12. 試合中は私語厳禁とします。第三者と話した場合は、アドバイスを受けたものとみなし、失格とする場合があります。
13. 相手が撞こうとしている時に立ち上がる、キューをしまう、スコアをつける等のマナーの悪い行為は、あまりにひどい場合、協議の上、失格とする場合があります。
14. 呼出し後、5分以内にテーブルにつかない場合は不戦敗となります。但しトイレの順番待ち等の止むを得ない場合はこの限りではありません。
15. 使用キューの本数制限はありませんが、使用するキューは試合前に準備しておいてください。
16. 2ファール時は必ず相手選手に2ファールコールを行ってください。コールがない場合は3ファールは成立せず2ファール状態が維持されます。
17. 試合進行が遅い試合にはショットクロックが入る場合があります。(目安として30分経過時点で5ラック目に入っていない場合)
18. ベスト16の試合よりショットクロックが入ります。レフリーのご協力を宜しくお願い致します。
(その場合45秒ルールでエクステンションは45秒です。エクステンションは1試合に2回となります。)
19. 10ショット練習はベスト16の試合前にできます。予選の最初の試合はできません。
20. プッシュアウトはBクラス同士以上の対戦から採用と致します。
21. スリーポイントルールはAクラス、Bクラスは採用、Cクラスは不採用と致します。

～注意事項～

1. 進行カードは最初に呼ばれた方が運営に取りにきて下さい。ゲーム終了後は勝者がスコアを記入し運営に持ってきて下さい。
2. トイレは必ず待ち時間の間にすませておいてください。原則として、ゲーム中にテーブルを離れることを禁止します。
やむを得ない場合は運営の指示を仰いで下さい。
3. 食事等で会場を離れる際は運営に確認をとって下さい。およその待ち時間をお知らせいたします。
4. 貴重品の管理は各自の責任で行って下さい。
5. 大会中に撮影された写真、映像の著作権は当協会に付与するものとします、参加選手の肖像(写真や動画)及び個人情報(お名前、所属店舗名)を協会ブログにて掲載させていただく場合がございますのでご了承いただきますようお願いいたします。